# 熊谷市
# 記者クラブ取材情報

令和　5年　8月　31日発表
担当課:社会教育課
（市史編さん室）

タイトル
**『熊谷市史調査報告書 荻野吟子 －その歩みと出会いー』**
**刊行記念シンポジウム「荻野吟子との新たな出会い」の開催について**

1. **日時**
令和５年９月２３日（祝・土）
１３時開場　１３時３０分開演　１６時２０分終了予定

2. **場所**
妻沼中央公民館　大会議室

3. **事業概要**
【目的】
埼玉三偉人の一人であり、熊谷市を代表する偉人である、日本で初めて医術開業試験に合格し女性医師第１号となった荻野吟子を取り上げた『熊谷市史　調査報告書　荻野吟子－その歩みと出会いー』の刊行を記念して、シンポジウムを開催します。

【募集人数・申込方法】
１２０人・９月１１日（月）から、先着順で電話（市史編さん室）等にて受付

【内容】
・熊谷市史編集委員による講演会
尾崎　泰弘　氏（飯能市立博物館長）　「荻野吟子と内藤ます子、田中かく子
－明治前期に輝く３人の女性－」
広瀬　玲子　氏（北海道情報大学名誉教授）「社会改良家としての荻野吟子」
林　美枝子　氏（日本医療大学教授）　「その後、ではない北海道の荻野吟子」
・パネルディスカッション「新たな荻野吟子との出会いと地域活動のこれから」
※パネリスト　講演者３名のほか
荻野　俊行　氏（熊谷市秦公民館長）
石田ヒサ子　氏（吟子の会前会長）
増田　哲也　氏（めぬまガイドボランティア 阿うんの会代表理事）

4. **特徴やPRポイント**
・調査報告書の編さん過程で明らかになった「新たな荻野吟子像」を広く市民の方に知っていただきます。

・普段から地元で活動を行ってきた地域団体の方々と荻野吟子研究者が意見交換を行う新たな試みです。パネルディスカッションでは、これからの地域活動のあり方を一緒に考えていただきます。

5. **その他**

---

※ 資料の有無（ ○有 ・ 無 ）

**担当者**　社会教育課（市史編さん室）　蛭間　健悟
**連絡先**　０４８－５６７－０３５５（市立妻沼展示館）

# 『熊谷市史調査報告書 荻野吟子 －その歩みと出会い－』
# 刊行記念シンポジウム「荻野吟子との新たな出会い」

1　目　　的　　熊谷市教育委員会は、令和４年度に『熊谷市史調査報告書 荻野吟子 －その歩みと出会い－』を刊行した。その編さんの中で、荻野吟子に関する多くの新たな事実が明らかになった。

　そこで、新たな荻野吟子像を、この度の報告書刊行に携わった熊谷市史編集委員から語ってもらい、これを踏まえて地域ではどのような活動を展開していくべきかを、市民とともに考える。

2　日　　時　令和５年９月２３日（祝・金）
　１３時開場　　１３時３０分開演　（１６時２０分終了予定）

3　主　　催　熊谷市教育委員会
　共　　催　NPO 法人めぬまガイドボランティア阿うんの会、吟子の会

4　場　　所　妻沼中央公民館　大会議室

5　人　　数　１２０人

6　募集方法　９月１１日（月）から電話（市史編さん室）等にて受付（先着順）
　※市報及び市ホームページでお知らせ

7　内　　容

(1) 開会のあいさつ　　小林　哲也（熊谷市長）
　野原　　晃　（熊谷市教育委員会教育長）

(2) 趣旨説明及び注意事項

(3) 熊谷市史編集委員による講演会
　ア 尾崎　泰弘「荻野吟子と内藤ます子、田中かく子
　　－明治前期に輝く３人の女性－」
　イ 広瀬　玲子「社会改良家としての荻野吟子」
　ウ 林　美枝子「その後、ではない北海道の荻野吟子」

(4) パネルディスカッション
　ア　テーマ　　「新たな荻野吟子との出会いと地域活動のこれから」
　イ　パネリスト　尾崎　泰弘（熊谷市史編集委員）
　　林　美枝子（熊谷市史編集委員）
　　広瀬　玲子（熊谷市史編集委員）
　　石田ヒサ子（吟子の会前会長）
　　荻野　俊行（熊谷市秦公民館長）
　　増田　哲也（めぬまガイドボランティア阿うんの会代表理事）

(5) 閉会のあいさつ